



胸上小だより

中学校区一貫教育校園

第9号



胸上小のQRコード

学校教育目標「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」
めざす児童像「思いやりのある子」「考える子」「たくましい子」

令和4年11月21日

行事

子どもたちが 輝いた ふれあい発表会！

2学期も残すところあと4週間となりました。気温も一気に下がり、季節が冬に変わりました。

さて、今月11月12日（土）、今年度のふれあい発表会を行いました。昨年度同様観客の入れ替え制とさせていただきました。また、換気のため、窓もしっかり開けさせていただきました。無事に開催できたのは皆様のご協力のおかげです。感謝しております。今年度も、マスク着用、リコーダー演奏の中止など制限のある中の発表会でしたが、子どもたちも先生方も、内容や練習方法をいろいろ考えて発表ができたと思います。



ご観覧の方からも「さっと動ける姿は、もうすぐ上学年だなと思いました。」「一生懸命に練習した子どもたちの姿を無事に見ることができて良かったです。」

「もう少し練習時間があっても良かったですね。」と感想をいただきました。今年度は、例年よりも音楽室での練習を長く取ったため、舞台練習の時間が短くなりました。来年度に向けて参考にさせていただきます。

発表会などおうちの方に見ていただく行事は、長い練習期間を経て本番を迎えます。最後の挨拶でも高学年の保護者の方にお伝えしましたが、実はこの練習期間がとても大切になります。できるようになるまで取り組んだ根気強さ、できるようになった自分への自信、友達と作り上げる喜び・・・この、たくさんの時間が子どもたちを成長させます。多くの児童が、振り返りで「力がついた」と感じているようです。嬉しく思いました。そして、次へとつながる力へとつながっていきます。

休み明けに「おうちの人に誉めてもらった。」と嬉しそうに話してくれる人がいました。頑張りをしっかりと認め、誉めてもらう事が、子どもたちのなによりのご褒美です。ありがとうございます。



